

広報 やさと

平成3年 9 月号

No.435 毎月15日発行

●発行／八郷町役場 ●所在地／茨城県新治郡八郷町柿岡2009の3 〒315-01 ●編集／広報課 ☎0299(43)1111 内線116番



筑波で親子町づくり

8月22日、筑波山で夏休み親子町づくり対話教室が開かれました。小学5年生とその親25組50名が参加、町からは桜井町長が出席しました。ゴミの減量化・自然保護・水道水の浄化など多方面にわたり意見や質問がありました。

ロープウェイで下山し、湯袋峠にある町営キャンプ場で昼食。肉や野菜、焼そばなどの入ったバーベキューをほおぼり、楽しいひとときを過ごしました。(写真上)



◇町の人口(9月1日現在) 男14,811人 女15,141人 計29,952人(前月比+40) 世帯数7,185世帯(前月比+18)

老いてますます元気に

九月十五日は敬老の日です。町では、地区公民館主催により七十歳以上のお年寄り四千九百九十四名を招待して町内九会場場で敬老会を開き、長寿の祝いをしました。

また、八十歳以上のお年寄り一千十九名に、長寿を祝う赤い座ぶとんと敬老祝金を贈りました。八十歳以上の方は昨年より三十八名増え、初めて一千名を突破しました。人生まさに八十年時代。こうした長寿社会の中にあつて、生き生きと元気に一生を送りたいものです。

町の六人にひとり が六十五歳以上

厚生省の「平成二年簡易生命表」によると、日本人の平均寿命は男性が七十五・八六歳、女性が八十一・八一歳となり、女性は前年より〇・〇四歳延び、六年連続世界一を記録。一方、男性は〇・〇五歳ダウンしたものの五年連続世界一。同省では男性の落ち込みは一時的なもので、寿命はまだ延びると予測しているそうです。

町でも六十五歳以上の方は、昨年度より三百三十六人増えて四千九百九十四人となり、町全体の十六・七三%、六人に一人が六十五歳以上で占められています。

なお、ことしは九十歳以上（明治三十四年十二月三十一日以前生まれ）の方が昨年度より三人増えて百七人となりました。

町の最高齢者は、上曽の富田かつさんで、ことしの十一月一日の誕生日を迎えると九十九歳になります。富田さんは非常に元気に過

ごしておられ、洗たく物をたたむのが日課で、卵・牛乳・川魚以外はなんでも食べるそうです。

男性の最高齢は須釜の広瀬清之助さんで、町の男性長寿記録を更新中です。広瀬さんの長寿の秘けつは早寝早起き、いままでの人生の中で一番心に残る出来事は戦争当時の苦しみだそうです。

一生を楽しく暮らす

九十七歳以上六人の方の顔写真と九十歳以上（平成三年九月十五日現在）の方の名簿を掲載しました。九十歳以上の九十五人中、女性が六十六人で七十%、男性は二十九人で三十%。平均寿命の男女差がここでもはつきり表われています。また、長寿社会の中で、お年寄りの介護などに国民の協力体制が不可欠になります。長生きはだれでも望むところ。一生を楽しみ暮らす環境づくりが今後ますます重要になってくるでしょう。

なお、九十歳以上のアンケート結果を四、五ページに載せました。



広瀬清之助さん(98)

早寝早起きを守る



梅沢たねさん(98)

好き嫌いなく食べる



富田かつさん(98)

自由に意見を言う



関 やすさん(97)

暇をみても裁縫する



生井 あきさん(97)

何でも気にしない



斉藤すてさん(98)

体に合った運動を

長寿・おめでとうございます

順位	氏名(世帯主)	性別	年齢	住所
1	富田 かつ(文男)	女	98	上曾
2	梅沢 たね(清一)	女	98	瓦谷
3	広瀬 清之助(幸雄)	男	98	須釜
4	斉藤 すて(豊一)	女	98	吉生
5	生井 あき(治男)	女	97	川又
6	関 やす(隆)	女	97	細谷
7	久保田 清一(守)	男	96	山崎
8	伊藤 てつ(唯雄)	女	96	東成井
9	奥村 つま(米雄)	女	96	東成井
10	植木 こう(博)	女	96	小倉
11	諏訪 寛(庄五郎)	男	96	山崎
12	飛田 はる(すみ子)	女	96	大塚
13	大岡 たみ(孝義)	女	96	中戸
14	友部 つね(太左衛門)	女	95	太田
15	田崎 せき(定男)	女	95	半田
16	大和田 やい(弘)	女	95	東成井
17	大久保 寿(秀夫)	男	94	上林
18	谷 仲 覚雄(正)	男	94	太田
19	鳴田 とも(敏郎)	女	94	小幡
20	飯田 たか(栄)	女	94	小幡
21	斉藤 かく(清一)	女	94	下林
22	小松崎 さい(吉則)	女	93	川又
23	井坂 りう(市村吉正)	女	93	小幡
24	前沢 平太郎(平太郎)	男	93	上曾
25	石川 かね(耕一)	女	93	大塚
26	小谷田 房吉(寿雄)	男	93	大増
27	久保田 きち(柴幸一)	女	93	小幡
28	伊勢山 ひて(象雄)	女	93	東成井
29	友常 とし(弘)	女	93	月岡
30	関 文吾(文吾)	男	93	半田
31	滝田 源三郎(源三郎)	男	93	柿岡
32	藤代 さい(克)	女	92	小山田
33	仲村 あさ(重雄)	女	92	菖蒲沢
34	鈴木 いく(秀夫)	女	92	太田
35	真家 只吉(正一)	男	92	真家
36	友常 梅男(博)	男	92	月岡
37	土田 くら(善一郎)	女	92	柿岡
38	吉田 登志(光輝)	女	92	小見
39	広瀬 きみ(憲一)	女	92	太田
40	長谷川 きん(貴一)	女	92	真家
41	海老沢 いの(勝男)	女	92	小幡
42	小松崎 久(久)	男	92	柿岡
43	小松本 四郎(千吉)	男	92	吉生
44	上野 たか(和男)	女	92	小屋
45	磯山 たみ(勉)	女	92	部原
46	稲見 保之(康男)	男	92	宇治会
47	原田 善助(隆)	男	91	半田

順位	氏名(世帯主)	性別	年齢	住所
48	久保田 たか(守)	女	91	山崎
49	稲田 さく(正四郎)	女	91	小幡
50	桜井 くら(勇)	女	91	上青柳
51	荒井 政雄(重雄)	男	91	山崎
52	来栖 国勝(義雄)	男	91	中戸
53	鎌田 ふじ(由)	女	91	柿岡
54	猫崎 福力(操)	男	91	宮ヶ崎
55	田上 ぎん(勝平)	女	91	小幡
56	羽生 董(幸衛)	男	91	上青柳
57	比企 ぶん(正雄)	女	91	小幡
58	脇 政子(大八郎)	女	91	柿岡
59	藤岡 よし(よし)	女	91	太田
60	宮 もと(重雄)	女	91	真家
61	桜井 しな(正男)	女	91	小幡
62	吉田 瀬一(寛)	男	91	瓦谷
63	鈴木 とし(源兵衛)	女	91	山崎
64	富田 きく(篤夫)	女	91	下青柳
65	大槻 ちう(光一)	女	91	山崎
66	菊地 志ま(保)	女	90	大塚
67	青山 ヤト(誠治)	女	90	山崎
68	堀江 ワイ(重光)	女	90	辻
69	矢口 清一(恒太郎)	男	90	下林
70	神生 まつ(彰)	女	90	吉生
71	藤岡 安(正光)	女	90	太田
72	石上 とみ(建夫)	女	90	月岡
73	大和田 せん(和泉)	女	90	吉生
74	高橋 クニ(泰)	女	90	下青柳
75	佐藤 要三(唯雄)	男	90	柿岡
76	今井 きく(一夫)	女	90	小幡
77	鈴木 さい(敏夫)	女	90	瓦谷
78	中沢 まつ(仁平)	女	90	柿岡
79	古内 もと(広志)	女	90	柿岡
80	山田 なつ(三樹郎)	女	90	東成井
81	赤羽根 つぎ(つぎ)	女	90	片野
82	保科 なか(まき子)	女	90	中戸
83	高野 敬重(幸雄)	男	90	小見
84	皆川 ふさ(昭夫)	女	90	根小屋
85	内山 政雄(一彦)	男	90	大増
86	飯塚 良政(隆)	男	90	下林
87	宇田 貞次(勇)	男	90	大塚
88	広瀬 い志(喜代子)	女	90	須釜
89	小池 いく(豊)	女	90	小幡
90	岡野 耕作(重巳)	男	90	大塚
91	菱沼 さた(定夫)	女	90	東成井
92	市村 長(政利)	男	90	須釜
93	関 昌吾(幸治)	男	90	半田

平成3年9月15日現在 (敬称略)

食欲おうつ盛・風邪ひかず

8月12日から19日にかけて、町内に住んでいる90歳以上（明治34年12月31日以前生まれ）になる方107名を対象にアンケート調査を実施しました。回答者数が60名で、回答率は56・1％でした。いままでの人生の中で一番心に残る出来事はの問いに対し最も多かったのが戦争の体験。好きな食べ物は、の問いには野菜と魚がトップでした。90歳を越してもさらに元氣な暮らしぶりがかがえしました。

アンケートの方法は郵送で行い、

本人が回答困難な時は、ご家族の方の聞き取りによりお願いしました。10問の内容と答えは次のとおりです。

早寝早起きが大半

問1 朝は何時に起きますか。また夜は何時に寝ますか。

- 答 朝、起きる時間
- ①午前6時 26・6％（16人）
 - ②午前6時30分 23・3％（14人）
 - ③午前7時 16・6％（10人）
 - ④午前7時30分 6・6％（4人）
 - ④午前5時 6・6％（4人）
- ほかに、午前5時30分が3人、9時と8時が2人、10時と4時がそれぞれ1人でした。

答 夜、寝る時間

- ①午後8時 31・6％（19人）
 - ②午後9時 25・0％（15人）
 - ③午後7時30分 10・0％（6人）
 - ④午後7時 8・3％（5人）
 - ④午後8時30分 8・3％（5人）
- ほかに、午後10時が3人、6時30分が2人、6時と9時30分が1人でした。朝は6時から7時に起きて、夜は8時から9時に寝る方がほとんどです。

酒とタバコはノー

問2 酒をのみますか。またタバコを吸いますか。

- 答①酒をのまない 80・0％（48人）
- ②酒をのみ 16・6％（10人）
- 酒をのみと答えた方の一日当りの

量は、1合が4人、少々が3人、0・5合が2人、1・5合が1人でした。無回答は2人です。

タバコを吸わない 85・0％（51人）

タバコを吸う 11・6％（7人）

タバコを吸うと答えた方の一日当りの本数は5本が3人、10本が2人、20本が1人、2本が1人でした。やはり無回答は2人です。

さすがに90歳以上になると酒やタバコをたしなむ方は少なく、長寿のためには少なくするとかやめたほうがよさそうです。

新聞は愛着がある

問3 新聞は読みますか。

- 答①毎日読む 41・6％（25人）
- ②時々読む 26・7％（16人）
- ③読まない 30・0％（18人）
- ほかに無回答1人。70％近い方が読んでいると答えており、新聞への愛着は強いようです。また広報やさつとを楽しみに待っていると添書された方がおりました。

時代劇とニュースが上位

問4 テレビは見ますか。

- 答 見る 83・3％（50）、見ない人 15・0％（9人）
- 見ると答えた人のうち一日のテレビを見る時間は、
- 1時間（13人）、4時間（8人）
 - 5時間と3時間がそれぞれ7人と続きます。

好きな番組はの問いに、時代劇

- （20人）、ニュース（13人）、大相撲（8人）がベスト3の答え。よく見る番組はの問いには、ニュース（15人）、時代劇（6人）、ドラマ（4人）などの答えが上位を占めています。
- 日常生活の中で、テレビを見る

野菜と魚に人気

問5 好きな食べ物は何ですか。いくつでもけっこうです。

- 答①野菜・魚 38・3％（23人）
- ②なんでも食べる



桜井町長から長寿の祝金と赤い座ぶとんを受け取る町最高齢の富田かつさん

何でも食べるが一位

- 問6 長寿の秘けつはなんですか。あるいはどんなことに気をつけて生活していますか。
- 答①なんでも食べる（10人）
- ②適度な運動（8人）
- ③早寝早起き（7人）
- ④気ままな生活（6人）

- ④草取り (6人)
 - ⑥毎日歩く (5人)
 - ⑦規則正しい生活 (4人)
 - ⑦特になし (4人)
 - ⑨楽しい事を思い暮らす(3人)
 - ⑨食事は控めに (3人)
- 以上がベストテンです。以下、三度の食事をきちんと取る、風邪をひかないが2人であとに続きます。ほかに、朝、水を飲むや常に頭を使うなどがありました。

人とのふれあい

- 問7 あなたにとって楽しみとはどんなことですか。
- 答①子どもや孫に会う (12人)
- ②テレビを見る (9人)

健康がまず第一

- 問8 いま、あなたが一番望むことはなんですか。
- 答①家族の円満と健康 (11人)
- ②健康の保持 (10人)
- ②特になし (10人)
- ④自分の事は自分でする(4人)
- ④長生きする (4人)
- ⑥国が平和である (2人)
- ⑥安楽死 (2人)

- ③知り合いに会う (6人)
- ④食事をとる (5人)
- ④花作りと鑑賞 (5人)
- ⑥老人会の集まり (3人)
- 家族の団らん、長生きする、年金を受取る、将棋をするなどが続き、元気なところでは、孫とドラッグ、ゲートボールをするなどがありました。

- ⑤山本衆吉氏の話 (2人)
- 36・6%(22人)の方が戦争の体験や肉親の戦死を挙げており、戦争が人生の中で暗い影を落しているのがよくうかがえます。ほかでは、大正時代の軍隊生活、むかしの農作業、大増の大火などがありました。
- できるだけ自分でする

- 問10 あなたは介助・介護が必要ですか。
- 答①必要ない 63・3%(38人)
- ②必要 28・3%(17人)
- ③無回答 8・3%(5人)

- 要なのか次の項目に○をつけてください。
- ①入浴 76・5%(13人)
 - ②衣服の着替え 64・7%(11人)
 - ③食事 58・8%(10人)
 - ③屋外歩行 58・8%(10人)
 - ⑤トイレ 29・4%(5人)
 - ⑥屋内移動 23・5%(4人)
 - ⑦体位交換 11・8%(2人)
- 7割近くが介助・介護の必要がなく、自分の事は自分でできる丈夫な方々が多いということでした。また必要と答えた方の中でも体位交換が二人といったように、寝たきりの方はほとんどいないということが分かりました。

以上がアンケート調査の結果です。90歳以上生きてこられた方々の生活ぶりや考えていることがお分かりいただけただけでしょうか。なお、回答者60人中、男性が35%(21人)、女性が65%(39人)でした。

今回の調査及び長寿のみさんのインタビューを通して共通したものが2つありました。1つは好き嫌がなく、なんでも食べて食欲がおう盛なこと。もう一つは風邪をひかないことでした。

長寿大国ニッポンは平均寿命がまだまだ延びると予測されており、長い人生を元気に過ごしましょう。



柿岡の佐藤要三さん(90)は毎日将棋を指すのが楽しみ

苦い戦争の体験

- 問9 あなたのいままでの人生の中で一番に残る出来事はなんですか。
- 答①戦争の体験 (18人)
- ②肉親の死 (6人)
- ③連れ合いとの死別 (5人)
- ④夫や家族の戦死 (4人)

教育長に本図さん



本図 亨さん

平成3年第4回、第5回町臨時議会が8月20日と26日に開かれました。その中で1名欠員の町教育委員会委員には本図亨さん(63)が選ばれ、9月1日町教育委員会から教育長に任命されました。

本図新教育長は「二十一世紀の郷土を展望しつつ国際化、生涯学習時代の教育を模索し推進の努力をしたい。特に、学校、社会、家庭教育の振興、調和には信頼と協調を柱に関係機関

団体との連携を密にして推進にあたりたい」と抱負を話していました。

工事二件を契約

また、工事請負契約の締結につ

- いて次の2件が提案され、いずれも原案通り可決されました。
- ◎住宅地関連公共施設整備促進事業舗装新設工事
 - 契約金額 3965万5千円
 - 契約の相手方 日産建設㈱
 - 内容 大字山崎地内、延長1156m、車道幅員6.7m。
- ◎町ふれあいの森整備事業スポーツスライド設置工事
 - 契約金額 8621万1千円
 - 契約の相手方 日本ケープル㈱
 - 内容 フラワーパーク隣接地、ポプスレー式すべり台、延長555m。筑波山を横目に世界のバラにむかつてすべるのが特徴。

江戸末期に句会を開く

細谷の潮田俊雄さんの家から江戸末期の珍しい古文書が発見されました。江戸幕府から明治政府に移行するといったまさに風雲急を告げる頃、細谷では有志十五人が集まり句会を開いておりました。当時の町の文化を知る上で貴重な資料となることでしょう。読みくだしたものを紹介します。解説は「やさと文芸」選者の綿引鼓峰さんです。

喜舟楼撰

恋瀬川の帰帆

帰る帆に風の薫るや恋瀬川
 はる風に添ふて恋瀬の帰帆哉
 帰る帆や恋瀬川には花の浪
 恋瀬川霞の中を帰帆かな
 帰る帆に千鳥立けり恋瀬川

天神森の晴嵐

雲払う嵐にはれて神の森
 天神の森にも吹くか青あらし
 青葉吹く天神森の嵐かな
 音すこき天神森や青あらし
 千鳥啼夜の晴嵐や神の森
 吹分る天神森や晴あらし

高田の落雁

ひと群の落す高田や鷹の声
 山越しに来るや高田に落る雁

高 寿 高 竹 里 筑 高 高
 浪 仏 浪 山 植 陰 織 織
 高 浪 高 浪 山 植 陰 織 織

手枕松の夜雨

水音の響高田や落る雁
 海山や越えて高田に落る雁
 おち気なく雁の落込む高田哉
 高田照る月や落来る鷹の声
 夜の雨や松手枕に聞かはず
 手枕の松に答えて小夜時雨
 夜に移るまで手枕や春の雨
 手枕も覚る時雨や松の音
 松に寝て松を主や小夜時雨
 色替ぬ手枕松や小夜時雨

光明院の晩鐘

光明の鐘を包むや夕かすみ
 明光る百日紅や暮の鐘
 光明の鐘の響や秋の暮
 光明の鐘に散りけり夕さくら
 夕ぐれや光り明るく鐘かすむ

大峯山の秋の月

大峯に照る物影や秋の月
 大峯を離れぬ月や夜もすがら
 大峯や月を離さぬ竹の露
 大峯や足も留めたき秋の月
 雲ひとつなき大峯や月の宵

永 高 紫 紫 高 永
 雪 織 林 麓 織 雪
 高 紫 紫 高 永
 浪 麓 林 織 雪
 高 紫 紫 高 永
 織 麓 林 織 雪
 高 紫 紫 高 永
 織 麓 林 織 雪

天王台の夕照

大峯に雲はちきれて秋の月
 夕日照る天王台やはなすすき
 夕日洩る天王台や露時雨
 落ちる日や天王台の夕納涼
 天王の夕日まはゆし山紅葉
 天王の夕日動かすすすき哉
 天王の台照らすや夕さくら

筑波の暮雪

暮を待つ人や筑波の雪の宿
 筑波根の雪にはおそき日暮哉
 白々と見ゆる筑波や暮の雪
 暮積もる筑波の雪や不二の閣
 降る奥のはれぬ筑波や暮れの雪
 積雪に明うくれて筑波山

明らかに鐘の光るや夕紅葉
 軸
 細ほそと谷を流るる清水哉 喜舟楼 花雪
 干時慶庵三丁卯九月吉日

潮田家俳諧文書について

綿引鼓峰

○体裁 寸法タテ36・5サ、ヨコ156・5サの一枚用紙で額装を考慮したものか。
 右端第一行に「喜舟楼選」と記し、以下ただちに「恋瀬川の帰帆」「天神森の晴嵐」「高田の落雁」「手枕松の夜雨」「光明院の晩鐘」「大峯山の秋の月」「天王台の夕照」「筑波の暮雪」の順に、各景五・六句ずつを列記し、別に「催主 竹山」として

一句、最後に軸として「喜舟楼 花雪」の一句を記し、「干時慶応三丁卯九月吉日」の一行をもって終わる。

○ 句数 催主および選者の一句を除いて総句数は四十六句、作者数は選者を除いて十五人であるが、各作者の入選句数は一律ではない。「高浪」の七句を筆頭に「寿仏」

「高織」各六句、「筑波」「里植」各五句、以下一句入選の者五人までおり、中に一人女流と思われる者もいる。

○ 慶応三年といえは明治維新直前の騒然とした世相であったと思うが、当時のいわゆる俳壇の情勢、また潮田家周辺の社会的情勢を知る手がかりは極めて乏しい。

○ 作者中の「竹山」は潮田家に残されている覚え書き（現代の句帳）などから見て潮田家の当主のようである。催主竹山とあるのは彼の肝いりでこの座を催された、ということであろう。「喜舟楼花雪」とは一般論的に推察すれば、当時数多くいた旅の俳諧宗匠であろう。つてを頼って各地を旅しては土地の風流人たちと俳諧あるいは発句の席を設け、なにがしかの謝礼にあずかっていたようである。

それにしても当時の細谷近辺に女流を交えてこれだけの（十五人）俳諧をたしなむ

人たちがいたということは極めて興味深いことであり、みな呼びかけに応じて集まったものと思われる。

○ この句会（こういう呼び名は当時なかった）は俳諧興行でなく、近江八景や水戸八景にならって見立てた付近の景勝を詠んだ発句を各自に課し、宗匠がその中から秀逸なるものを選出・清書したものであろう。

発句と下の作者名は明らかに筆跡が異なる。これは出席の各自が、無記名で投じた句を宗匠が選出し、あとから読み上げて作者名を記入したと推理できようか。宗匠は最後に「軸」として一句を誌し、この座を締めくくったと思われる。

深秋の一時を楽しみ合う

催主「竹山」も、この座の主としての記念の意味で一句を誌したのであろう。

各句の内容については、深秋のひとつきを愛好者同志楽しみ合ったということ、現代俳句の基準でとやかく言うべきものではない。当時の地域俳諧としてはまずまずの水準と考えるべきであろう。

雲払う嵐にはれて神の森 高織
吹分る天神森や晴あらし 高浪
夜の雨や松手枕に聞かはす 寿仏

右の三句には季語がない。雑の句である。あるいは当時「嵐」は季語であったかとも思われる。

句は全体に実景に即して詠まれたものでなく、各景の題に無理やりこね上げたようなものもある。

暮積もる筑波の雪や不二の間 筑陰
の句の景はちよつと不可解である。

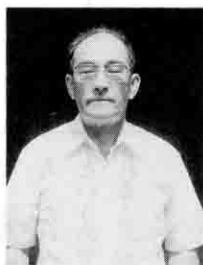


本名東（東）さん。昭和21年10月16日、高野素十らと始め、現在に引継ぎ、師事する。

選挙・私はこう考える・選挙

町議は識見と

活力のある人を



潮田左四郎さん 細谷・無職66歳

有権者の自覚が必要であり、金と縁故で投票することを止めて欲しい。候補者の甘い言葉や殺し文句に惑わされ

ないで、代表者にふさわしい人を選ぶことが大事。行政側は、女性や青年など政治に無関心な人々へのPRを徹底された。改まって会合を持つよりちよつとした時間に選挙の話をしたり、日常的な仕事のなかでも浄化のPRを心掛けたい。町会議員は町の将来を展望できる識見と実践を含めた活力のある人を選ぶとよい。過去や地縁血縁にこだわらず町のためになる有能な人を選ぶ考えに立たなくてはならない。私は選挙の話が出ると卑近な悪例を上げて浄化に努力している。

「運が悪い」は

元のもくあみ



老川恵子さん 下林・主婦44歳

十年前東京から越してきたので、この辺の金権選挙に驚いている。数年前近所で違反があり警察に取り調べを受

けた方がいたが、その時は団地全体暗い雰囲気包まれた。地元とのつながりがうすい私たちの場合、モノやカネを拒否すると隣同志の普段のきずなが切れて村八分にされる心配がある。浄化と口では言っても実行に移すことは非常にむづかしい。選挙違反が反省につながればよいが、運が悪かったで済まされたのでは、元のもくあみになってしまう。町会議員の選挙は、一番激しいものらしいので一層の注意が必要である。町へはきめ細かな候補者の紹介をお願いする。

〔天神森〕小幡小学校から水田をへだてた高台である。菅原道真を祀りかなりの境内を有しうっそうとした森であったらしいが、祭神が現在の村の鎮守熊野神社に合祀され、森や境内が畑地と化してしまった。道をはさんで南側の突端に碑らしきものがある。村人は庚申塚といひ、付近を天神と呼ぶ。

〔光明院〕いま、細谷地区の集会場になっている。この光明院、かつては相当な敷地を有するかなりの寺で住職もいたが、火災に遭い、その後再建ならず廃寺になってしまった。焼失を免れた過去帳などはつくば市栗原の某寺に納められている。いつの頃廃寺になったかは、不明である。

差別のない明るい社会を

幸せで健康に生きる権利のために



私たちは、生まれながらにして自由・平等であり、幸せで健康に生きる権利を持っています。こうした願い

や権利は、基本的人権といわれ、憲法でも保障されており、不当に侵してはならないものです。

しかし、日常生活の中で、私たちは古くからの因習や世間体にとらわれた物の見方、考え方に影響され、時に誤った判断をして、知らず知らずのうちに、人権を侵し人の幸せを踏みにじっていることがあります。

例えば、職業、社会的地位、学歴だけでその人を偉く思ったり、見下けたりすることはありませんか。

自分や身内の人の結婚話が出たとき、相手の家柄、学歴、出生地などを気にしたりはしませんか。

このように、人となりを認めず、不平等に扱うことが差別です。私たちの周囲には、さまざまな

形の差別が存在し、私たちの幸せを阻んでいる現実があります。

人は誰でも生まれる時に出生地、家柄・性別などを自分で決定することはできません。個人の責任ではないことで差別するようなことがあってはなりません。

今日の日本の社会には、まだ出生地や家柄などを重視する封建社

会の因習が残こされていて、こうしたことにこだわるものを見方

考え方が差別を許す社会をつくっているといえます。そのような社会の中では、差別をすることはい

けないことだと思っけていても、世間体などにとらわれて、まちがった判断をしがちです。

私たちは、因習を無批判に受け入れるのではなく、冷静に科学的な目で見、自分の周囲から差別と偏見をなくしていくようにしましょう。

(茨城県教育委員会資料より)

「筑波山をきれいにする

県民大会」参加者を募集

関東の名峰、筑波山のごみを拾い清掃し、これらの実践活動を通して自然保護、国土美化思想の高揚を図ることを目的に実施します。

○実施日時

○参加申込

参加を希望する団体または個人は、中央公民館(☎四三二六二六)までお申し込みください。

先月号で「八郷町社会教育講師の会」の会員の皆様をご紹介しましたが、次の方が漏れてしまいました。追加訂正いたします。

鈴木 仁 (柿 岡)

敬称略



●専門医にきく

ケイレン発作が起きたが

お答え
石岡市医師会病院
脳神経外科 伊東良則医師



成人に達してからケイレン発作が起きたのですが。

(丁雄 32歳)

脳の血管奇形、感染症、寄生虫症、その他が原因となつて起る(症候性テンカン)ことが多いからです。

ケイレン発作(ひきつけ)は、それまではなんでもなく、まったくふつうの状態であるところに、急激に発作が起こることから、たいへんなことが起こったというので、すぐに病院へ行かれることが多いと思います。

ケイレン発作を起こす原因となる疾患はさまざまありますが、幼児期から青年期までに起こるケイレンの一部は、テンカン(真性テンカン)という病気による

初めから全身ケイレンを起こすのではなく、ケイレンが左右どちらかの手足だけであったり、そこから順に進んで最後には全身のケイレンとなる型が多く、この様な発作様式をジャクソン(イギリスの医師の名)のアーチといひます。

そのため、脳神経外科の病気であります。問題は成人に達してから初めて起こるケイレン発作で、それ以後何回か同様の発作を繰り返す場合は注意を要します。

そのほかにもテンカンとまぎらわしい発作を起こす病気が、代謝障害、中毒疾患、日射病、ヒステリー、過呼吸症候群などの脳外性原因でも起こします。脳腫瘍によるテンカンは成人に多く、成人にテンカンが初発したら脳腫瘍と思えと言われるくらいです。頭部外傷の既往歴もなく、このような症状が出たときには、脳神経外科へ受診

この場合には脳になんらかの原因疾患(脳腫瘍、脳血管障害

たときには、脳神経外科へ受診

寺沢拓哉ちゃん(柿岡)

昭和63年8月29日生まれ(長男)
父 長男さん 母 愛子さん

♥家族からの一言

本とビデオを見ることが大好き。いつも自分でビデオをかけて見えています。
外が大好きでオモチャの消防車で遊んでいます。たまに消

防署に訓練をしている所に見に行ったりします。
消防団員のように人の役に立つ心のやさしい人になってほしいと思います。



してください。
どうやって診断するか
病歴調査(問診)、血液検査、尿の検査、脳波検査、頭蓋単純X線検査、CTスキャン、磁場を用いる診断法(磁気共鳴画像MRI)などの検査を統合して、場合によっては脳血管造影を行ない診断します。



ある脳腫瘍や脳動静脈奇形などの場合は、手術可能な場所であるならば手術を行い、手術など unnecessary 疾患の場合は、抗ケイレン剤などを投与し治療をします。

治療は
脳外性、脳性原因によって治療法は違いますが、脳に原因の

秋の野の草花

八郷の秋は水田からスタートする。恋瀬川の本流、支流が丘陵地の間を樹枝状に伸び、田づらを展開している。遠く、近く、筑波の山なみが秋の空を支え、日に日に稲穂を黄金色に染めていく。

山ぎわにひっそりと咲く吊舟草

道沿いに真紅の花の群落がある。ひがん花である。花期の終了後葉をのびし、らつきょう状の地下茎に澱粉などの養分を蓄える。有毒であるが流水によって毒成分を除去し、飢きんの年の食用にしたという。

ふね草である。汚染に弱く、いわば深窓の美女である。戦前は、都内でも見られたが絶滅し、都市の山草愛好家にとつて高嶺の花となった。

今、花盛りのこの花は、かつて町のあちこちで見ることができたが、激減し山近くに残るのみとなった。

中央公民館長 軽部 豊



夫われゆく
八郷の自然

(6)



みんなの広場 皆さんが作るページです。あなたの作品をお寄せください。



弓張 永瀬仲明 (11)



下林 藤浪 愛 (10)



半田 原田真澄 (13)



月岡 萩原志づ

私もひとこと

あ 日、私が駅で切符を買うのに、しばらく電車に乗らなかつたせいか、チョット迷ってしまった。すると四十歳くらいの奥さんが来て「おばさん」と声をかけ、一から十までというほど教えてくれました。だいたいは分かっていましたが、奥さんの気持の良さに感動しました。

「渡る世間に鬼はなし」と言いますが、鬼もいれば悪人もいる世の中です。初めて良い方に出逢いました。奥さんと私は方向違いでした。奥さんの電車が走り出すのを、感謝しながら見送りました。しみじみ考えさせられました。円満な良い家庭づくり、人間関係心の片すみで忘れることはできません。私は感謝感激でいっぱいです。

住所も名前も知らないまま……。

川下
こいせ 小 二年 りえ いたる

評 日本教育書道連盟審査員 岩波 芳水
恋瀬小二年 入江 達
小幡小三年 島田敦弘

小石
三年 島田敦弘

太くどうどうとよく書けて気持ちの良い作品です。この調子でがんばってください。

筆使いも正しくみこことな作、申し分なし、将来がとても楽しみです。

残念です。親切に教えていただきありがとうございました。

八郷町の皆さん、男・女問わず一人ひとりが奥さんのような気持ちになっていただきたいと思います。

上林 額賀りん (59)
今年も子どもたちの夏休みが始まりました。我が家の娘は小学校の高学年。夏休みの予定表を見ると、毎日とっていいほど何かしら予定が入っています。

朝のラジオ体操から始まり、プール、音楽会の練習、子ども会の行事、親子レクリエーションと。時には午前と午後学校へ行くという日もあります。我が家は学校から遠いため、炎天下二キロ以上の道

のりを往復することになります。親の方も、子ども会の行事、学校の行事と参加しなければなりません。そのたびに仕事を休むことになります。

私たちの小学生のころは、登校日以外に学校へ行くようなことはなかつたと思います。

そして宿題。ある先生は、もちろん冗談ですが「これで親の能力が分かります」とおっしゃっていました。

夏休みが終わるとホッとするのは私だけでしょうか。
夏休みがほしい母親より

フラワーパークの
入場券がペアで当たるよ

広報クイズ 41

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

- ①町の最高齢者富田かつさんは何歳ですか？
(A)98歳 (B)99歳 (C)100歳
- ②町の95歳以上の方は何人？
(A)7人 (B)12人 (C)16人
- ③細谷の潮田さん宅でみつかった
文書は何時代のもの？
(A)鎌倉時代 (B)室町時代
(C)江戸時代

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ42と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名にフラ
ワーパークの入場券をプレゼント
します。

☆締切日 平成3年10月15日
☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡
2009-3 八郷町役場広報課
☆当選者の発表 本紙11月号

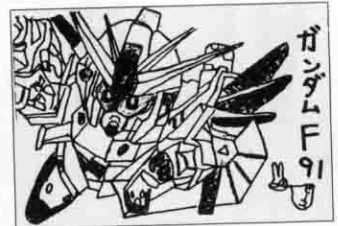
【広報クイズ40の当選者発表】

正解は1-B、2-C、3-Cでした。
応募17通、正解17通の中から次の
10名が当選しました。

- 原田真澄(半田) 永瀬伸明(弓張)
真家隆裕(山崎) 来栖洋一(柿岡)
小原とく(片野) 田仲直三(吉生)
藤浪愛(下林) 永井則夫(山崎)
鈴木一弘(柿岡) 山本和美(片野)
=敬称略=



片野 山本和美 (14)



山崎 真家隆裕 (10)

●やさし文芸

短歌

吉田次郎選

ステンレスの風呂は底まで電燈の光とどきて心地良きかな

柿岡 阿部秀雄

兵たりし頃の思ひ出鬼怒河畔に「海行かば」歌いし満月の夜

東成井 大和田利

晩稲の出穂期迎いて低温の続く毎日暑き日待つ

東成井 小松みき

俳句

綿引鼓峰選

雷鳴にぐんぐん雲の迫り来る

東成井 小島せん

どことなく秋めく今朝の厨ごと

東山崎 鈴木君江

筑波嶺にかかる雲なし蟬しぐれ

東山崎 荒井栗山

俚謡

大木嶺月選

友にもらった風鈴耳に浮ぶ面影懐しさ

大塚 友部ゆき江

お盆迎いて帰省の孫も社会馴れして一人立ち

青田 田上岳尾

夢でなりとも逢いたい気持ち父母の面影惚ぶ盆

下林 大山恒泉

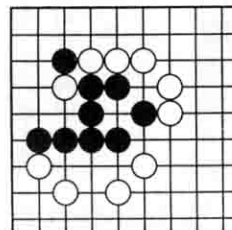
|| 有段を目指して ||

詰碁出題 十段 武宮正樹

白先黒死・7手まで

ヒント|| 欠け眼ねらい。

3分で3級、1分以内で有段者



詰将棋出題 八段 北村昌男

ヒント|| 合い駒を考える問題

10分で2級、5分で二段

持駒 角

6	5	4	3	2	1	
		星	星	王	將	一
					番	二
				金		三
						四
		馬		香		五
						六
						七
						八
						九

●まちの話題・できごと

身近な出来事や地元の
話題をおよせください
(連絡先・広報課☎内線二一六)



柿岡の川井政平君が甲子園へ

この夏、県代表として甲子園球場の土を踏んだ竜ヶ崎一高野球部の活躍は、県民全体を興奮の渦に巻き込みました。その竜ヶ崎一高ナインの一員として、柿岡の川井政平君が二番遊撃手として出場、県予選から甲子園へと走攻守兼ね備えた

ハッスルプレーで観衆を沸かせました。

試合当日は、友人や知人・家族のみなさんなど、たくさんの方がバスで甲子園に駆けつけ、熱心な応援を繰り広げました。川井君は、つくばねスポーツ少年団、柿岡中学校野球部の出身、

後輩たちからも熱い声援が送られました。

いま川井君は二年生、来年に向けて、彼の熱い甲子園はもう始まっています。これからの一層の活躍が期待されます。写真は、対益田農林戦でホームベースを踏む川井君。



猛暑の中消防ポンプ操法大会

町消防ポンプ操法競技大会が八月二十五日、総合運動公園芝生広場で行われ、自動車ポンプの部、小型ポンプの部それぞれ五チーム、合わせて十チームが出場しました。

出場チームの皆さんは、各チームとも連日練習に励まれ、大会では十分にその成果が発揮されました。

結果は次のとおりです。

自動車ポンプの部

- 優勝 第二分団第二部 (小幡下宿)
- 二位 第一分団第五部 (片野)
- 三位 第五分団第三部 (宇治会)

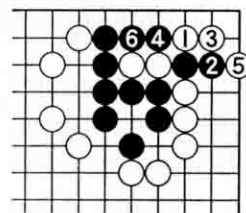
小型ポンプの部

- 優勝 第二分団第三部 (須釜)
- 二位 第六分団第六部 (東山崎)
- 三位 第七分団第一部 (根小屋)

なお、それぞれの優勝チームは、十月に行われる新治地区大会に、町代表として出場します。

有段を目指して

解答



7-4の下

詰碁正解 白1が起手、以下黒4までで攻め合いは黒勝ですが、白7とホウリコミを打って欠け眼になります。

詰将棋正解 5四馬、4三桂合、同馬、同香、1三桂、同歩、1二角、同銀、2二金まで9手詰め。
〔解説〕5四馬に対し、3二合駒なら同金まで、4三歩合なら同馬、同香、2二歩、同銀、同金まで。したがって、桂の合駒が最善の受けです。その桂を取って、1筋から攻めれば解決

国際ボランティア

貯金にご協力を

郵政省では今年一月「国際ボランティア貯金」を始めました。これは、通常貯金の利子の二〇パーセントを寄付するというものです。

健康食にやさと納豆はいかがい！

八月二十日、中央公民館で約二百名が出席して高齢者学級が開かれました。同学級は、毎月二十日、六十歳以上の方を対象に行われて

いるもので、今回は、八郷農協の萩原久専務を講師に迎え、日本、茨城、そして八郷町における農業事情、八郷農協の現状について約二時間にわたる講話が行われました。

また、現在八郷農協が生産、販売に力を入れている「やさと納豆」についての話もあり、納豆が身体にもたらず効用などが説明されました。最後に学級生の皆さんに納豆のおみやげが配られ、講演会を終了しました。



上曾の聖徳太子像が修復

上曾地区の太子堂に祭られている聖徳太子像が、このほど地元の皆さんによって修復が行われました。

太子像は、等身大で松造り、金箔、漆仕上げのりっぱなものです。平安時代の慈覚大師の作といわれていましたが、専門家の鑑定では室町時代の作風との見解もあります。

また、今回の修復で胎内から発見された縁起により、二百七十余年前にも一度修復されたことが判明しました。

なお、太子像の修復とともにお堂の回廊の修復、境内の整備も行われ、地区の皆さんの誇りとしてりっぱに生まれかわりました。



区長連合会がゴミ処理場視察

町区長連合会（会長中田虎雄大増区長）の地区役員さん二十一名が、八月五日、千代田村にある塵芥焼却場を視察しました。今日、ゴミ問題は大きな社会問題となっています。これらの問題については区長さん方に、

実状を知っていただくためにこのほどの視察となったのです。各家庭から出される燃えるゴミと燃えないゴミの分別がなされていないと、焼却場の燃料費がかさむこと。分別されれば鉄やアルミなど資源の再利用

ができることなどの係員の説明に、区長さんたちは熱心に耳を傾け、さらに各家庭でのゴミの分別を徹底していく必要性を再認識されていました。



今年一月から三月までに全国で約二十三人の申し込みがあり、寄付金額は十一億円となり、世界四十八カ国のボランティア事業に役立てられています。

八郷町でも約一千人の申し込みがありました。寄付金はまだまだ不足しておりますので皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、(株)マーク・クロージング社（代表、武熊一郎さん）では、この貯金の主旨に賛同し、全社員（25名）が申し込みをしています。



「退職後は主人の世話をしないでひとりで気楽に暮らしたかったのにいつまでも一緒なんですから」と綿引鼓峰先生の奥さん。その言葉が無視して俳句の話を続ける先生。奥さんは言葉とは裏腹に「いまは満足です」といった表情が感じられる。先生宅へお邪魔しての帰り道、いつも「夫婦円満」の四字文字が頭に浮かぶ。いままで長い間俳句に専念してこられたのは、奥さんの協力があったこそと思う。自宅でその話を例にしながら「夫婦円満」について話をしたところ、妻は深いため息をついた。（岡）

ゆかりの地に生きる

東成井

熊岡

昭一さん
くに子さん

問 八郷町へはいつ、どちらから転入されましたか。

昭一 昭和六十二年十一月東京都江東区亀戸からです。

問 奥様も東京出身ですか。

くに子 いえ銚田町です。

問 お二人が知り合ったきっかけは。

くに子 私たちは八郷の隣り町の縫製会社にいっしょに勤め



ていた関係で知り合いました。

昭一 二年位過ぎて私は退職し帰京しました。それから東京

へ呼び寄せて結婚しました。

問 東京へ帰られてどのようになことをしていたのですか。

昭一 独立するため、関係する縫製会社に勤め知識や技術を身につけておりました。幸いに独立することができました。

問 その間ご苦労もあつたと思ひますが。

くに子 主人は七人兄弟の長男でしたので若くして一家の柱として毎日無我夢中で仕事をしました。

問 八郷町に来た理由は。

昭一 東京は借家でしたので早く自分の土地へ家を建てそこで仕事をしたいという願望がありました。ここは祖母ゆかりの土地と父から聞いておりました

ので是が非でも土地を求め家を建てた訳です。

問 ご趣味はなんですか。

昭一 写真です。風景や野草の花を撮るのですがシャッターチャンス逃さないため朝の暗いうちに山へ登ります。現像か



ら全部やるのは楽しいです。

問 ここに住んでどうですか。

昭一 豊かな自然の中で四季おりおりの遊びができる良い所です。近くの山でワラビ採り茸採りなど肌で季節を感じます。

問 いつも心掛けていることはなんですか。

くに子 明るく感謝の気持ちを持つことです。自分一人ではなにもできませんからね。

問 将来の抱負は。

昭一 おかげ様で近所の皆さんとも仲良くなれ仕事も順調です。先々より足元をしっかりと固めたいと思います。

〔紹介〕両親、息子さん二人の六人家族。

※ このシリーズは今回をもって終了いたします。ご愛読ありがとうございました。

りがとうございました。

園芸教室

ピラカンサの赤い実

茨城県フラワーパーク

木村照夫



バラ科の常緑低木で、和名をトキワサンザシといいます。

五月から六月にかけて真っ白な五弁花が枝先に群がって咲き、秋から冬にかけて、扁平あるいは球形の実が枝上一面に赤く色づきます。

枝にはトゲがあり、生育はおう盛で一年に一・五メートルぐらい伸び、数年で四メートル以上の木になることもあります。強い木で剪定や誘引ができますので、生け垣や盆栽、鉢植えと楽しみ方もいろいろです。

栽培、土質は特に選びませんが、日当たりと水はけのよい場所が適

しています。

しています。水やりは特に乾燥しない限り必要はありません。肥料は四月から九月に二回ほど鶏ふんや油かす、または化学肥料を施します。

仕立て中は、三月から十月まで何回か刈り込みますが、実をつけたい場合は、四月下旬から五月下旬に行い、花芽の分化期の七月下旬以降は剪定しません。

病虫害はほとんどありませんが、ときにカイガラ虫が発生します。そのカイガラ虫の害虫がすす病の原因にもなります。冬にマシン油乳剤などを散布して予防しておくとういでしょう。

● ようこそ 八郷の仲間 (30)



稲田圭子(20)さん

趣味はスキーとショッピング。

理想の男性は決断力のある人。あたたかい家庭を持ちたい。柿岡在佳

